

2009年度 和歌山マリーナシティ

プロポーズに最適なロマンチックな観光地として和歌山県で初選定！！

「恋人の聖地 オープニングセレモニー」開催！

若いカップルたちを応援する様々な関連イベントも続々登場！

和歌山マリーナシティは、NPO法人地域活性化支援センターが全国の観光エリアや施設77ヶ所で展開する、観光交流の促進・少子化対策の貢献を目的とした「恋人の聖地プロジェクト」(別紙資料①参照)に参画申請し、2009年4月1日に和歌山県で初の「恋人の聖地」に選定されました。

これを記念して「恋人の聖地オープニングセレモニー」を、恋人の聖地選定委員会のメンバーであるファッションデザイナーの桂 由美氏(別紙資料①参照)を迎えて、下記の通り開催いたします。

また、和歌山マリーナシティでは恋人の聖地へ来場されたカップルを対象として、今後もしろいろなイベントを展開していく予定です。

記

『恋人の聖地 オープニングセレモニー』

- 開催日:2009年6月18日(木) \*雨天決行
- 時 間:午前10時～
- 場 所:和歌山マリーナシティ内ハーバーデッキ  
※わかやま館向いのリゾートマンション「ソルカサ・デル・マール」西側
- 内 容:①桂 由美氏及び関係者の挨拶。  
②オフィシャルプレート(別紙資料①参照)のお披露目セレモニーと関係者を含めたフォトセッション。  
③来春ご結婚式予定のカップル(有田市在住)によるウイッシュツリー(別紙資料②参照)への初参加と、お二人への『プロポーズ証明書』(同資料②参照)と花束の授与。

また、同日午後2時からホテルガーデンにあるチャペル内にて「桂 由美トークショー」も開催いたします。

＜マスコミ受付＞

セレモニーの当日、マスコミ受付をご用意しておりますので取材にお越しいただける場合は下記受付までお願いいたします。

- 受付場所:和歌山マリーナシティ ロイヤルパインズホテル「ウエディングサロン」  
\*わかやま館向いのリゾートマンション「ソルカサ・デル・マール」1階
- 受付時間:午前9時30分～

## 【別紙資料①】

### ●恋人の聖地プロジェクトについて

2006年4月1日よりNPO法人地域活性化支援センターが運営。趣旨に賛同する全国各地の観光エリア・施設を「恋人の聖地」として認定し、情報伝搬力の高い若い人々並びに熟年カップルに対して魅力ある観光・ドライブ情報を提供し観光交流の促進に貢献。また、全国の未婚カップル達に向けプロポーズに最適なロマンチックな観光情報の発信と参加型イベントを通じて、来訪者に結婚を身近に感じていただき、現在の少子化の一因となっている晩婚化、未婚化傾向に対する抑止策として、少子化対策に貢献することを目的としたプロジェクトです。

### ●桂由美プロフィール

東京生まれ。共立女子大学卒業後、フランスへ留学。「Les Ecoles de la Chambre Syndicale de la Couture Parisienne」でデザイン、クチュール技術を学ぶ。1964年日本初のブライダルファッションデザイナーとして活動開始。日本のブライダルファッション界の第一人者であり、草分け的存在。美しいブライダルシーンの創造者として世界20カ国以上の各国首都でショーを行い、そのブライダルイベントを通じてウエディングに対する夢を与え続け、ブライダルの伝道師とも言われている。'93年、外務大臣表彰を受賞。'96年には中国より新時代婚礼服飾文化賞が授与される。'99年、東洋人初のイタリアファッション協会正会員となり、'03年からは毎年パリオートクチュールコレクションに参加。'05年7月、YUMI KATSURA PARIS 店をパリのカンボン通りシャネル本店前にオープンするなど世界的な創作活動を展開している。

### ●オフィシャルプレート

和歌山マリーナシティ内に恋人の聖地オフィシャルプレートを設置(メインプレート×1、ミニプレート×5)いたします。そのプレートには“海の女神ユーラテの伝説”に出てくる琥珀をモチーフにしたオブジェを添えています。

すべて訪れると皆さんに幸せが訪れるかも・・・。

#### ＜プレート設置場所＞

##### ・オフィシャルプレート設置場所

わかやま館向いのリゾートマンション西側のハーバーデッキ

##### ・サブプレート設置場所

ロイヤルパインズホテル内のハーバーガーデンブリッジ、ロイヤルパインズホテル ブライダルサロン前、イコラストリート沿いのポルトヨーロツパ西側壁面、ポルトヨーロツパ内ピアツツァ・ダンテ(ダンテの広場)、サンセットパークの計5か所を予定しております。

#### ～海の女神ユーラテの伝説～

ある日、美しい海の女神ユーラテは、自分の海を荒らしていた漁師カスティティスに警告を与えました。ところが、一目見たその瞬間から二人は恋に落ち、ユーラテはカスティティスを誘って海の底の自分の城に連れて帰ったのです。人間に恋をしたというユーラテの噂を聞いた最高神ベルクーナスは激怒し、彼らのいた城に雷を落としてカスティティスを殺してしまいました。城は崩れ落ち、ユーラテは罰として鎖に繋がれてしまったのです。それ以来、琥珀が海岸に打ち上げられるようになりました。人々はその琥珀を、愛を願う女神の涙と信じる様になり、愛を咲かせる石として言い伝えられるようになりました。また、人魚の涙ともいわれ、ヨーロツパでは幸福を贈る石、聖なる石ともいわれています。

## 【別紙資料②】

### ●ウィッシュツリー&LOVEウィッシュカード

「恋人の聖地」メインプレートが設置されたハーバーデッキには、古代よりヨーロッパを中心に聖なる木とされているオリーブの木が植えられています。

そのオリーブの木（ウィッシュツリー）に皆さんの愛のメッセージや願い事を書いた“LOVEウィッシュカード”を七夕の短冊のように結んでいただき、そのカードを後日牧師が二人の願い事が叶うように、ロイヤルパインズホテルのチャペルにて祈りをささげるといった、「恋人の聖地」選定を記念した関連催事です。

#### ～オリーブの木～

古代ヨーロッパでは、オリーブの木は女神アテナのシンボルであっただけではなく、その枝やオリーブオイルは神聖なものとして使われていました。古代ギリシャでも宮殿や神殿の壁画、土器などにもよく描かれています。当時オリーブの木に対する敬意のため、木を切り倒すことは罪として罰せられていました。また、その木から採れるオリーブオイルは神々への最も神聖なささげ物でもあり、それを神へ神酒として捧げていました。この習慣は、現在でもほとんどのキリスト教徒の家で灯されている手提ランプに引き継がれています。オリーブオイルはお清めに最適なものとしても使用され、清めたい物にオリーブオイルを塗り、以後、それは神聖な物とみなしていました。

### ●恋人応援サロンと『恋人宣言証明書』、『プロポーズ証明書』の発行

和歌山マリーナシティ ロイヤルパインズホテルのブライダルサロンでは“恋人応援サロン”を設置し、恋人の聖地へ来場されたカップルをサポートしていきます。

#### 『恋人宣言証明書』

聖地を訪れた恋人たちのために、お二人の写真つきの証明書を発行いたします。

#### 『プロポーズ証明書』

「恋人の聖地」でプロポーズをされたカップルには、ブライダルスタッフが立会人としてお二人の写真つきのプロポーズ証明書を発行いたします。

\*ともに受付はブライダルサロン（わかやま館向いりソートマンション「ソルカサ・デル・マール」1階）にて行います。

### ＜その他の関連イベント＞

#### 『愛のメッセージ花火＜冬季＞』

クリスマス時期恒例の花火ショーの直前に「愛のメッセージ花火」と題して、愛する人へのメッセージをDJが読み上げながら、リクエスト曲に合わせて打ち上げ花火（2～3発）を打ち上げる感動的なイベントを予定しております。

一般の方からのお問い合わせ  
和歌山マリーナシティ インフォメーション

TEL(073)448-0011  
URL <http://www.marinaclty.com>

この件に関する取材のお問合せは  
ロイヤルパインズ株式会社  
広報担当:堀内、山路、上田まで  
TEL(073)448-0341  
E-mail [Info@marinacity.com](mailto:Info@marinacity.com)